

科目名		授業形態	担当教員名	
呼吸療法装置学演習		演習	遠藤 宏和・杵本 保・磯本 泰輔 小澤 一斗	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
呼吸に関する医療機器の動作原理、患者の病態生理、操作方法、保守管理方法などを演習を通して講義する。				
授業の到達目標				
演習を通して、臨床に即した知識や技術の修得を目指す。				
授業計画				
回	内容			
1	患者監視モニタの種類と保守管理方法			
2	患者監視モニタを用いた実習			
3	患者監視モニタを用いた実習結果の解析			
4	スパイロメータの原理・構成・使用方法			
5	スパイロメータを用いた実習			
6	スパイロメータを用いた実習結果の解析			
7	排痰療法、気管吸引の基礎知識と注意点			
8	在宅酸素療法、在宅人工呼吸の種類と保守管理方法			
9	気管吸引、肺痰療法と在宅酸素療法装置、在宅人工呼吸器実習			
10	気管吸引、肺痰療法と在宅酸素療法装置、在宅人工呼吸器実習結果の解析			
11	呼吸機能評価、睡眠ポリソムノグラフィー、6MD歩行試験の基礎知識			
12	肺の解剖生理			
13	人工呼吸器の換気モード			
14	人工呼吸器の回路組立			
15	人工呼吸器実習結果の解析			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	100%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名		出版社名
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名		出版社名
自由記載				
備考				